

簡易工事「見積合わせ」情報

1. 工 事 名：岐阜大学 Tokai Open Innovation Complex 3D プリンター等配管接続工事

2. 担 当 部 課 係：施設統括部設備課機械係

3. 担 当 者：野原 幹生

4. 連 絡 先：0 5 8－2 9 3－2 1 2 3

~~5. 現場説明日時：令和5年一月一日（ ）時から~~

~~※現場説明参加者は、事前に担当者までご連絡ください。~~

6. 内訳明細付見積書及び文部科学省における管工事に係る一般競争（指名競争）参加
資格認定通知書の写し

提出期限：令和7年 12月 17日（水） 14時

【提出先】

国立大学法人東海国立大学機構施設統括部施設企画課施設庶務係（岐阜大学本部棟2階）

[※shisetsu@t.gifu-u.ac.jp](mailto:shisetsu@t.gifu-u.ac.jp)へご提出ください。

【内訳明細付見積書記載内容】

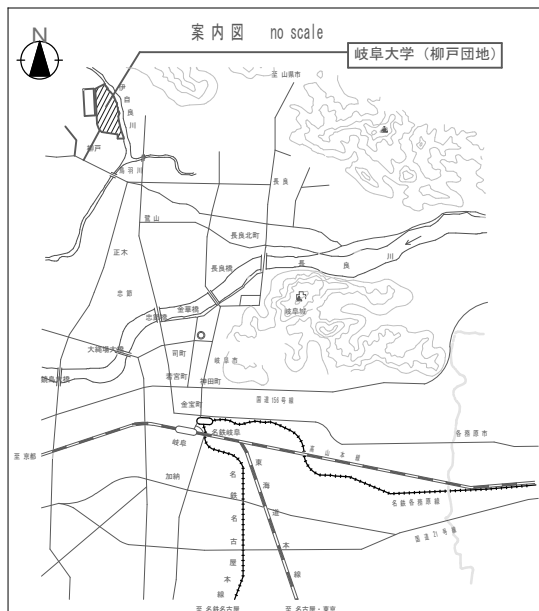
- ・工事名
- ・完成期限
- ・見積価格（見積価格には消費税を含まないこと。）
- ・工事費内訳明細
- ・建設業許可番号
- ・連絡先名称
- ・連絡先氏名
- ・連絡先電話番号

※簡易工事「見積合わせ」参加資格3～6の規定に該当するものでないこと。

7. ホームページ掲載期間：令和7年12月10日（水）～令和7年12月16日（火）

8. その他

※工事内容は、別添の特記仕様書・図面をご参照ください。





工事内容

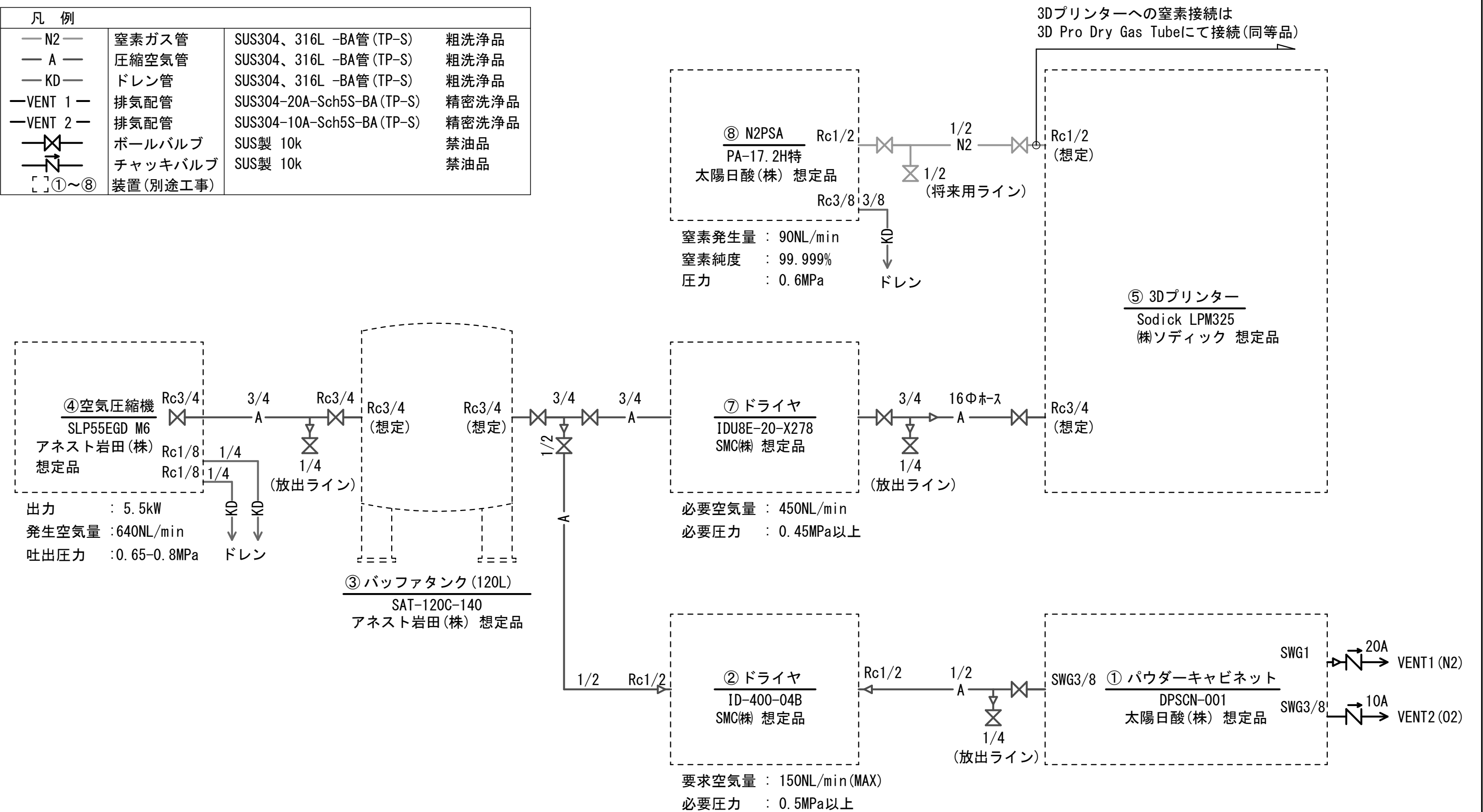
岐阜大学 Tokai Open Innovation Complex の1階産学連携オープンラボ(1)室に別途工事により、令和8年1月9日(金)迄に装置が設置される
本工事は、装置稼動に必要な配管接続工事(装置間の配管・排水配管・排気接続)をおこなうものである。電気工事は別途予定している
各種メーカーの組合わせ装置となっている、装置毎の要求仕様を満たす試験調整、全体試運転ではメーカーと連携し実施すること(想定メーカーは、M-2図に示す)
既存物をいためないよう、適正な養生をおこない作業すること
居ながら工事となるため、作業日は事前に監督職員と協議し、騒音作業は調整の上おこなう

特記仕様書

工事名	岐阜大学 Tokai Open Innovation Complex 3Dプリンター等配管接続工事
完成期限	完成期限 令和 8年 1月 30日（金） 概成工期 令和 8年 1月 19日（月）
Ⅱ 工 事 仕 様	
1. 共通仕様	(1) 東海国立大学機構発注工事請負等契約取扱要項別記第1号の東海国立大学機構工事請負契約基準図面 3枚及び本特記仕様書 1枚によるほか、●印の付いたものを適用する。 ●公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「標準仕様書」という。) ●公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「改修標準仕様書」という。) ●公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(令和7年版)(以下「標準図」という。) ●文部科学省機械設備工事標準仕様書(特記基準)(令和7年版)(以下「文科仕様書」という。) ●工事写真撮影要領(令和5年9月)
●一般事項	(1) ガスの種別及び配管の記号は、下記による。
<第2編1. 1. 1 ～2>	●窒素 (● 高純度 ○一般) —N2 — ○ヘリウムガス (○ 高純度 ○一般) —He — ○水素ガス (○ 高純度 ○一般) —H2 — ○アルゴンガス (○ 高純度 ○一般) —Ar — ●圧縮空気 (○ 高純度 ●一般) —A — ●機器用ドレン管 —KD—
●機材	
<第2編2. 1. 1 ～2. 4. 3>	
●施工	
<第2編3. 1. 1 ～3. 2. 8>	1) 配管材 窒素ガスパの配管材料は、JIS G 3459（配管用ステンレス鋼鋼管）のSUS 304TP-SC(冷間仕上継目無鋼管)呼び厚さはスケジュール5Sとする。 接合は、ねじ込み式管継手は J I S G 3 4 5 9（配管用ステンレス鋼鋼管）のSUS304TP、SUS316TP、SUS316LTPにより製作されたものとする。 気密試験後に窒素ガスにより連続ブローし、管の両端を密閉する。 機器用ドレン管の配管材料は、SUS304、316L -BA管(TP-S)とする。 2) 配管 (1) 配管は、露出配管とする。 (2) 配管の支持は、立管については1ヶ所以上の振れ止めを行い、横走り管の支持間隔は、最大1. 5mとし曲部及び、分岐箇所には必要に応じ支持する。 (3) 室内のステンレス鋼鋼管の接合は、ねじ込み式接合とし、接合後は管両端を密閉する。 (4) 室配管は、識別表示（ガス名又は記号）をする。 3) 試験 配管完了後に、窒素ガスを封入し、圧力0.75MPaによる気密試験を行う。なお、保持時間は最小2時間とする。 配管端末露点試験は、各系統1箇所で行い、－5℃以下の露点が計測されることを確認のこと。
●施工区分	
その他	1) 3Dプリンター、窒素発生装置の電源工事は別途電気工事で行う。 その他機器は既設コンセントを利用する。 2) 各機器の窒素ガスパ・圧縮空気管・機器用ドレン管・排気接続は本工事で行う。 3) 配管接続後、各機器の試運転調整は、納入業者が行うこと。

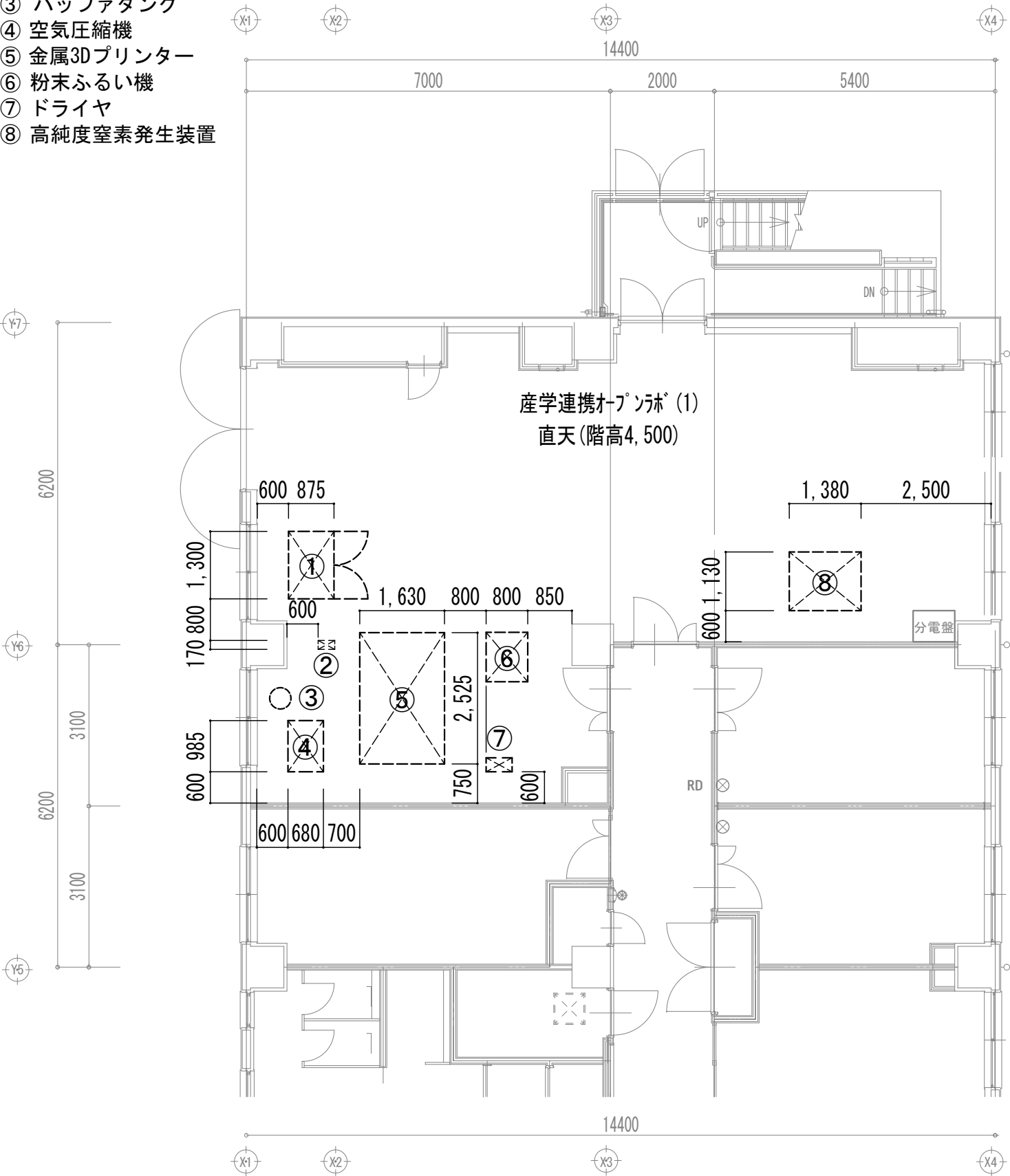
				主幹 棟数	参事 森	係長 野原	担当 野原	工事名 岐阜大学 Tokai Open Innovation Complex 3Dプリンター等配管接続工事	案内図・配置図、工事内容、特記仕様書	図面番号 M-1
								東海国立大学機構 施設統括部	縮尺 図示	令和7年度

凡 例			
— N2 —	窒素ガス管	SUS304、316L -BA管 (TP-S)	粗洗浄品
— A —	圧縮空気管	SUS304、316L -BA管 (TP-S)	粗洗浄品
— KD —	ドレン管	SUS304、316L -BA管 (TP-S)	粗洗浄品
— VENT 1 —	排気配管	SUS304-20A-Sch5S-BA (TP-S)	精密洗浄品
— VENT 2 —	排気配管	SUS304-10A-Sch5S-BA (TP-S)	精密洗浄品
	ボールバルブ	SUS製 10k	禁油品
	チャッキバルブ	SUS製 10k	禁油品
[] ①～⑧	装置 (別途工事)		

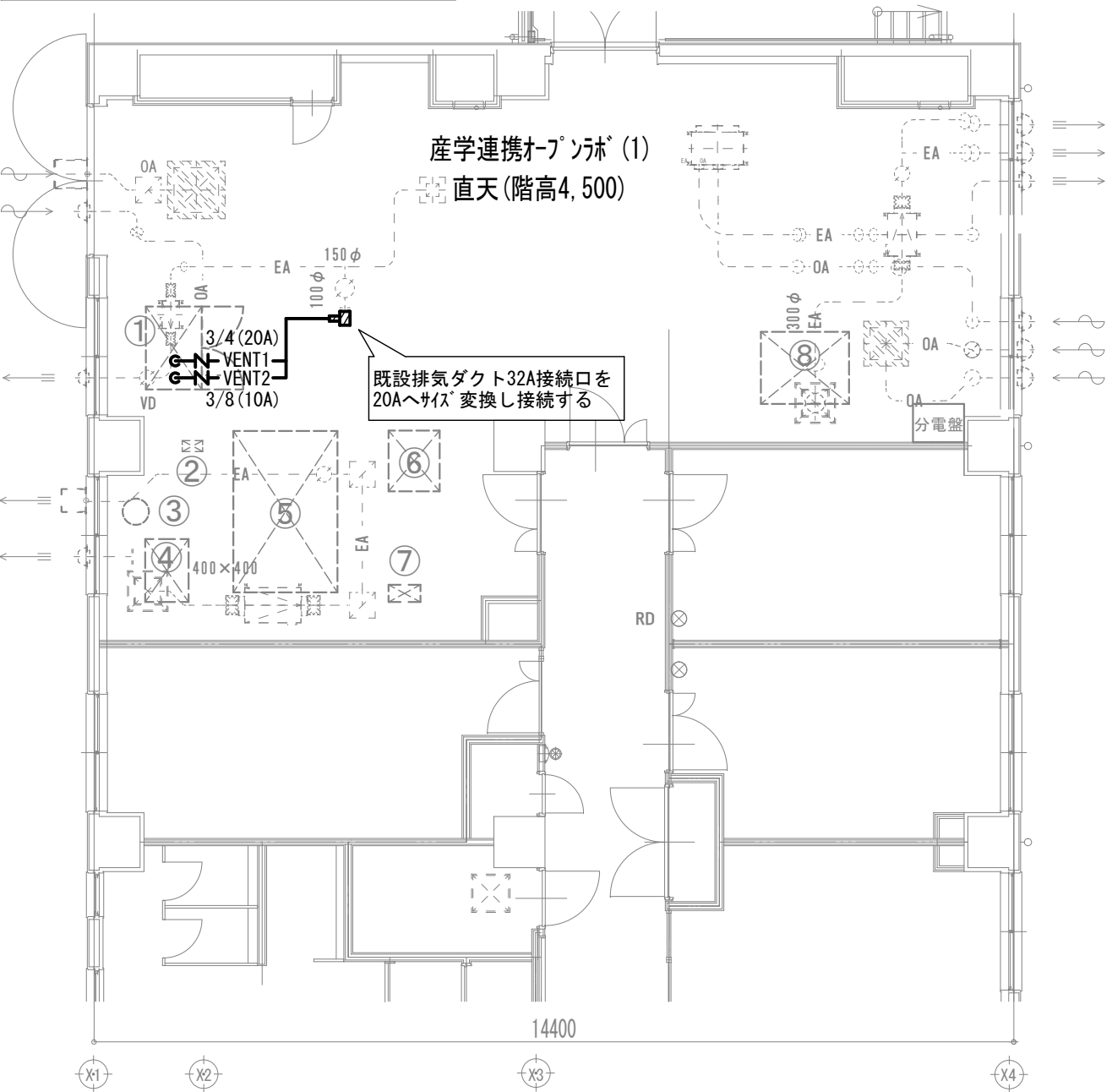
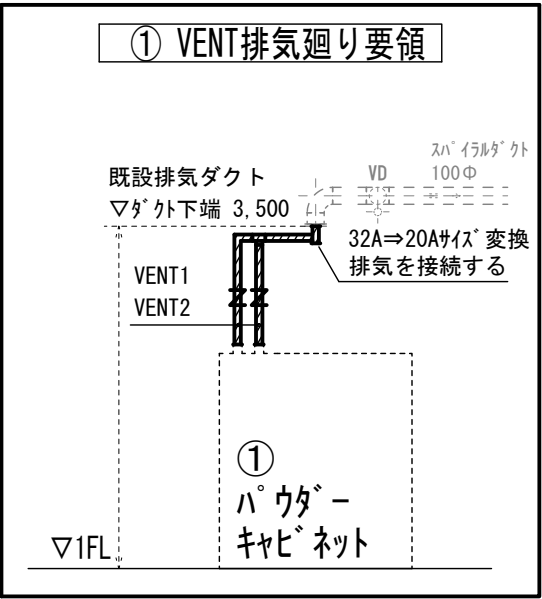


図面の番号は下記の機器を示す

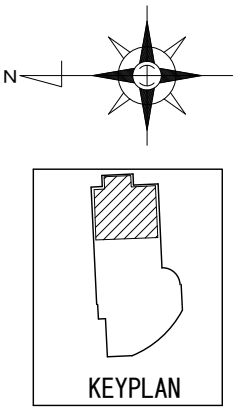
- ① パウダーキャビネット
- ② ①用ドライヤ
- ③ バッファタンク
- ④ 空気圧縮機
- ⑤ 金属3Dプリンター
- ⑥ 粉末ふるい機
- ⑦ ドライヤ
- ⑧ 高純度窒素発生装置



1階 装置参考配置図



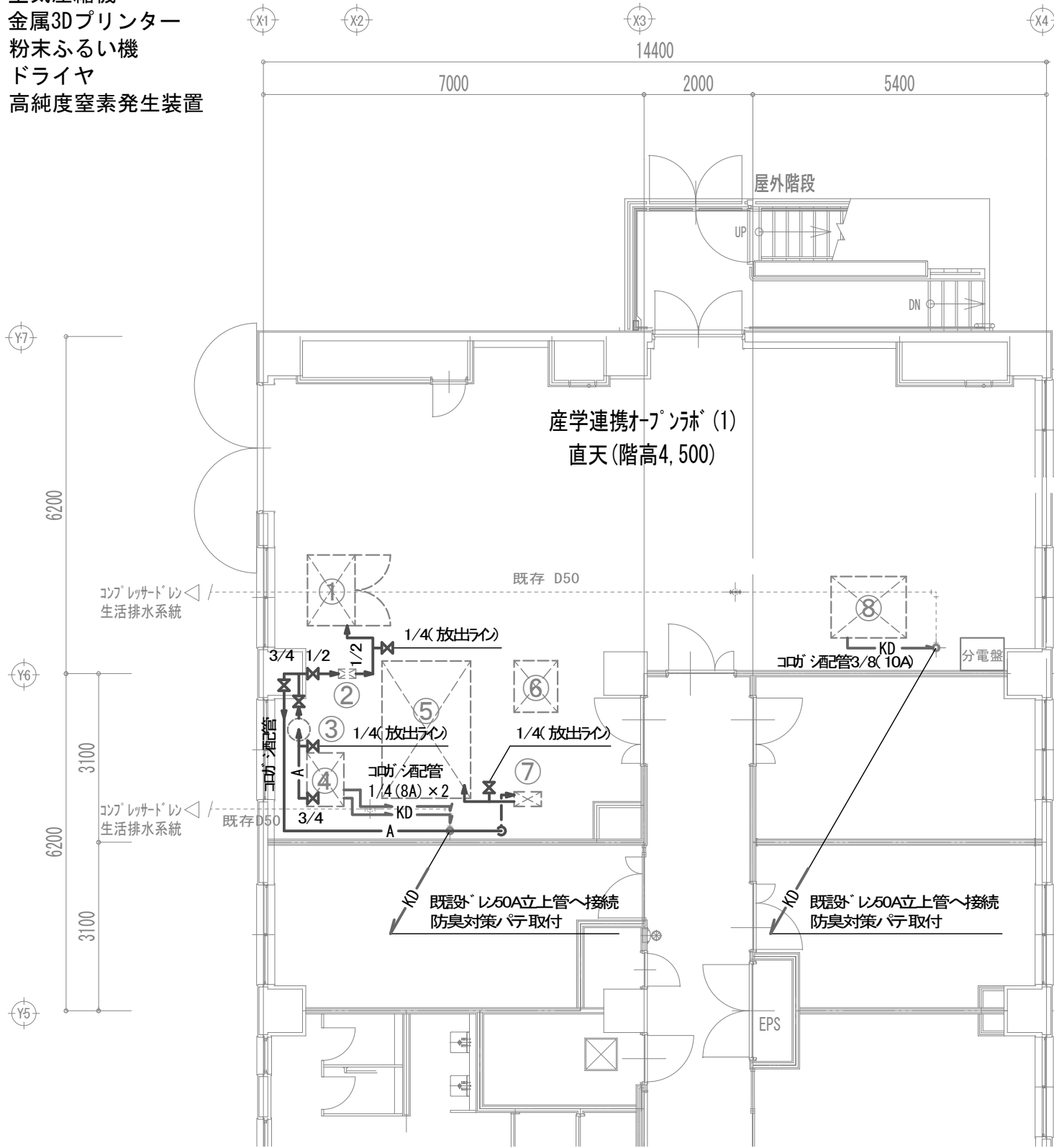
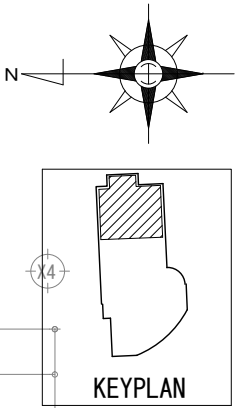
1階 換気設備図



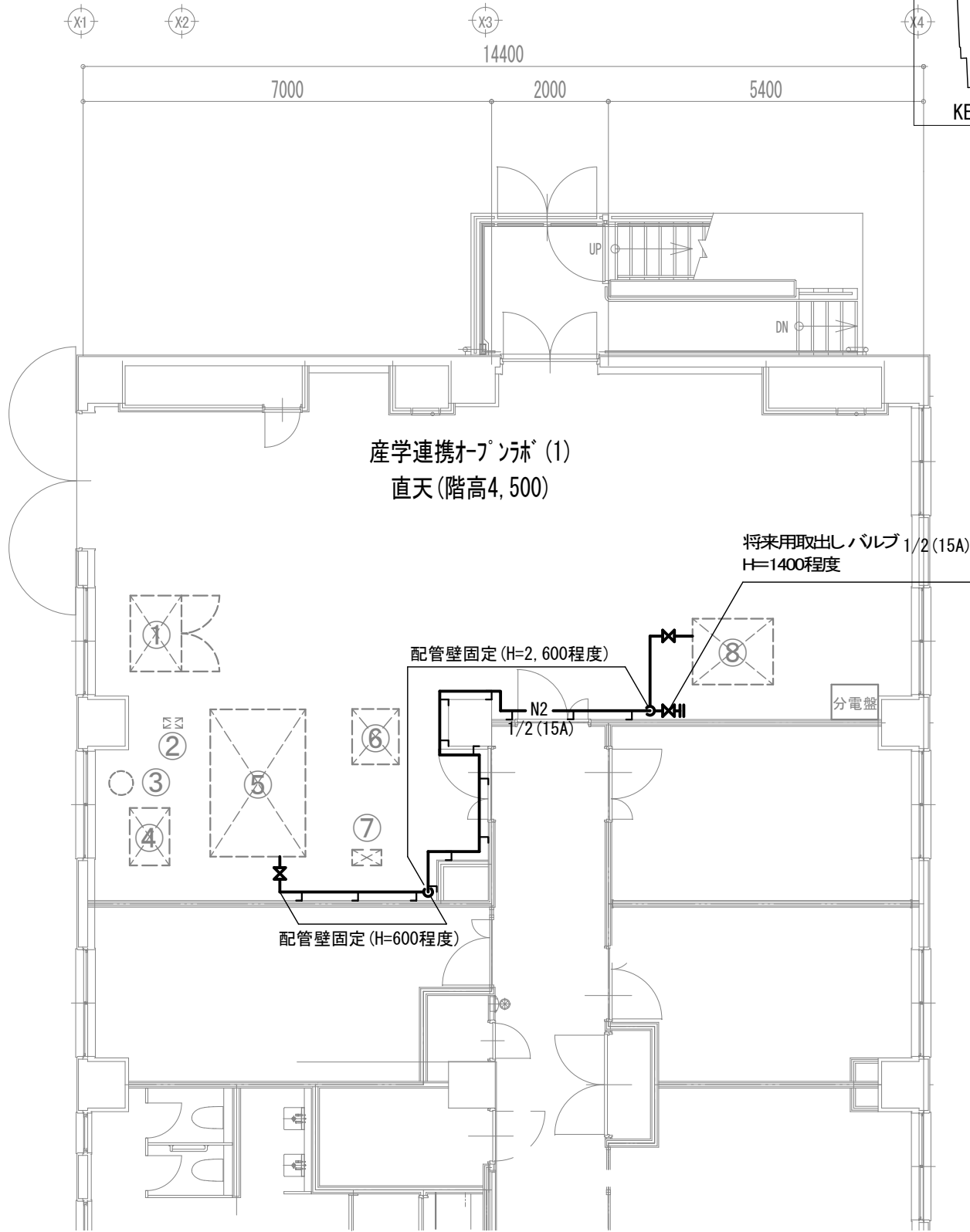
主幹 棟敷	工事名 岐阜大学Tokai Open Innovation Complex3Dプリンター等配管接続工事	図面名称 1階装置参考配置図・換気設備図	図面番号 M-3
	東海国立大学機構 施設統括部	縮尺 A1=1/50 A3=1/100	令和7年度

図面の番号は下記の機器を示す

- ① パワーキャビネット
- ② ①用ドライヤ
- ③ バッファタンク
- ④ 空気圧縮機
- ⑤ 金属3Dプリンター
- ⑥ 粉末ふるい機
- ⑦ ドライヤ
- ⑧ 高純度窒素発生装置



1 階 給排水・ガス設備図 (見下配管)



1 階 給排水・ガス設備図 (見上配管)

主幹 棟敷	工事名 岐阜大学Tokai Open Innovation Complex3Dプリンター等配管接続工事	図面名称 1 階給排水・ガス設備図 (見下配管・見上配管)	図面番号 M-4
	東海国立大学機構 施設統括部	縮尺 A1=1/50 A3=1/100	令和7年度